



夢見

Konomi Kindergarten

自ら学ぶ

50年変わらない木の実幼稚園の教育

木の実幼稚園は、「自ら学ぶ」という教育理念に基づき創立致しました。皆様の温かなご協力もあり、50年以上も歩ませていただいております。これからも、地域の皆様に貢献できるように、子どもたちの笑顔を大切に保育にあたっていく所存でございます。

木の実幼稚園の教育理念の「自ら学ぶ」とは、子どもにすべてを任せることではなく、また、教えれば出来るといったものでもなく、子ども自身が自ら学びとっていかねばならないものです。

自ら学ぶ力は一朝一夕には育ちません。自然な生活体験の中で継続的に行っていくことが重要です。したがって、子どもが考えなければならない場や環境を構成し、達成感や挫折、成功、失敗など様々な実体験を、経験し学習して初めて自ら学ぶ力が身につくようになります。

子どもが自分で決めるという体験は、人生経験豊富な大人のサポートがあっこそ成り立つものです。大人（教師・親）は、子どもの性格、能力に適応した選択肢を提示し、最終選択は子どもに選ばせ、子どもに任せるという過程を通し、すなわち考えるための「材料」を探してあげ、考える場を与え、チャンスを与えることが大人の役割です。子どもたちは、このような経験を数多く体験することで、これから生きていくうえでどのように考え、どのように行動すべきかを学び、「選択、判断、決断、行動、責任等の力」が身につき、主体的に行動できるようになり、自ら考えるようになります。

このように、「自ら学ぶ」とは、自ら考え判断し行動できる子どもを目指す教育です。



学校法人木の実学園
理事長 高嶋和子

小鳥はいつか空へ飛び立ちます。
赤い木の実には、
自立へのエッセンスがいっぱい、
そして楽しい思い出が残りますように。

「子どもは環境によって育つ」といわれます。子どもたちは環境から多くのものを吸収し、つかみとり、そして環境との相互交渉を持ちながら自分をつくりあげていくのです。そのためには環境と主体的にかかわる力を育てることこそ教育の基本的な

課題といえます。本園では、自分から遊びを見つけ遊びこむという自発活動を大切に、戸外ではいろいろな遊びに挑戦し、遊びを通して丈夫な体づくりと、友だちとよい仲間であろうとする構えを育てていきます。また室内では「子どもの部屋モンテッソーリ」を設け、豊かな教材を準備し、子ども一人一人が自分の興味と発達にあわせて遊びたいものを自分で選び、自由に活動し、意欲的に課題に取り組む構えを育てていきます。教師は、子どもの自由な活動を保障し、必要なとき援助するという姿勢を基本にして、子どもたちが「自ら学ぶ」活動を温かく見守っています。



木の実幼稚園
園長 服部公哉

「自分でできること」を増やし
「自ら学ぶ」姿勢を
身に付けてもらうために

私たち教職員は子ども達に寄り添い、子ども達の困っていることを取り除き「自分で出来ること」を増やし「自ら学ぶ」姿勢を身につけさせることが責務だと考えています。そのためには、日常生活や四季折々の行事を通して、社会性、運動能力、道徳性の基礎を身につけさせるとともに、多くの体験の

中から成功や失敗、感動を積み重ね、生きる力を育てていくことが大切です。その中で最も重要なものは環境です。私たち大人も環境を構成する一部です。私たちが常に輝き、子どもたちの「憧れの存在」でいつづけることが大切です。当園では、行事などイベントでは職員がまず最大限に楽しむこと。日常生活では、挨拶、礼儀、しつけは職員が率先して行うことを日頃から実践しています。このように常に子どもたちの憧れの存在を意識し、日々幼児教育を行っています。これからも子どもたちの未来を創造しながら、今私たちができることは何なのかを常に考えながら最大限の努力を続けていきたいと思ひます。



Educational goal

教育目標

In order to reach

目標達成のために

- ・決まりの守れるつよい子ども～自立しようとする構えを育てる～
- ・誰とでも遊びあたたかみのある子ども
～友だちと良い仲間であろうとする構えを育てる～
- ・自分で考えてのびのびと表現できる子ども
～自己を表現しようとする構えを育てる～
～意欲的に課題に取り組もうとする構えを育てる～

【豊かな遊び】

現代の子ども達は、見かけは良いが、筋力の発達が遅れていると言われてます。本園では、広いグラウンドで、体育遊びや集団遊びを多く取り入れ、力いっぱい遊びと運動させながら、遊びのルールを通して、他人の痛みのわかる子、我慢の出来る子、約束を守ろうとする子を目指して、指導を進めていきます。

【にこやかに相手の目を見て】

「目は心の窓」と言われています。挨拶をする時は、必ず相手の目を見てからする。また人の話は、相手の目を見て最後まで聞く、最後まで話す。と言う躰を年間を通して行っています。保護者の皆様もお子様と共に実行して下さい。

【自己教育力を育む】

全てのものに興味や関心を持ち、遊んで探求しようとする構えやいろいろなことに体験を通して自ら学ぼうとする構えを育てていきます。

正課活動

体育活動

木の実幼稚園では、専門講師の指導による体育活動を行っています。子どもは、体が動くと心も動きます。その相互の仕組が心身のバランスです。体育指導では、自ら身体をのびのびと動かし満足感や充実感を味わうことや、いろいろな身体活動を通して基礎体力や基礎運動能力を育み、子どもたちが自ら体と心を意識して積極的に園生活に参加する自立心を養うことを目的としています。

科学あそび

専門の講師による科学あそびを行っています。子どもたちが、科学あそびを通して、いろいろなこと、ものに興味と関心を持てるように、身近な素材を使って、発見や不思議体験をして「考える力」「自分で試してみる力」を育むことを目的としています。

造形活動

人にはそれぞれ仕方があります。それを「個性」といいます。言い換えれば「自分ならこうする」と考え決めることです。教えることの難しさは「教えられたことはそれにとらわれてしまう」ことになります。「仕方」を教えると子どもはその仕方にとらわれてしまうため、自分で決めなければならない場面でも、大人の指示を待つようになります。木の実幼稚園の造形活動は、「自分で考え決める力」を養うことを目的とし、作品の出来栄を見るのではなく、子どもたちの「こんなふうに考え、こんなふうに決めたこと」を大切にしています。

英語活動

「英語って面白い！」第一歩はそこから始まります。専門講師のネイティブスピーカーの先生に教わることで美しい発音やイントネーションを身につけ、外国人の先生に自信をもって自分から積極的に英語を話すことを身につけます。





木の実幼稚園の

ってどういうこと？

トイレ
幼稚園では時間を決めてみんなでいきます。順番を守るなど、生活習慣を身につけます。

帰りのお支度
自分の事は自分でする、社会言葉、登園時と同じように身だしなみをしっかり整えます。またお着替えが洋服をお配りして着替えなどがあります。大好きな先生とごよんならのタッチをしてお家の方のお迎えを待ちます。

登園のルール
身だしなみをしっかり整えてからみんなと一緒に登園します。先生など挨拶をしてくれるお友だちになります。

未就園児クラス
よくよくクラブは、「自由への第一歩」をテーマに、子どもと一緒に過ごしていただく親子教室です。「まだまだあちやんだと思っただけ、こんなにできるんだ！」「こんな気持ちするんだ！」「こんなものが好きなんだ！」「一人で出来ることがこんなにあって、勇気があった！」など親子で過ごすことによって、保護者の皆さまにもお子さんの成長を感じていただけます。

原体験活動
木の実幼稚園では原体験の活動を大事にしています。田んぼでは田植えをしたり、畑では様々な野菜や花を育てています。自分で育てて自然の恵みを感じることによって、自然への感謝の気持ちや育ちこと、そして自然への興味心を育みます。

ひろいひろい芝生
グラウンドはとても広く、青々とし、子どもたちがワクワクする空間になっています。天然芝の園庭には余計な遊具は置いていません。子どもたちが自ら考え、工夫して遊ぶことをお祝いしています。幼児教育で大切なことは「遊び」です。広々とした園庭で思いきり遊ぶことで、思い

朝の会で
朝の挨拶をし、朝の歌、月の歌、出欠確認、今日やることのお知らせを聞き、一日の気持ちをつけよう。みんなが元気な登園してきたか保護者同士で確認をします。

園長先生って？
園長先生は教員はもろもろ、イベントにも園の細やかなりばも大活躍。新しい事、大変な事、どんどん挑戦しています。お気軽に何でも聞いてください。

どんな先生がいるの？
「将来先生のような先生になりたい！」「先生大好き！」子どもたちにとってそんな存在でありたいと願っています。明るくて、笑顔が溢れて、楽しいのでまわりの先生はやる！それが木の実幼稚園の先生です。

理事長先生って？
子どもたちが様々なこととたくさん体験できるように、幼稚園に来るのが楽しみになるように、毎日みんなを笑顔で迎えています。

科学
科学に対する興味と関心を高めるように、一緒に身近な実験を使って発見や不思議を感じて「発見力」「自分知してやる力」を育みます。

スペースシャトル
子どもたちに大人気のスペースシャトルの遊具！中にはおんなの国になっているのかな？宇宙飛行士になったつもりで是非遊んでみて下さい。

こどもの部屋って
こどもの部屋はモンテッソーリ教育を基にした木の実幼稚園独自の部屋で、子どもたちが「自ら学ぶ」発物的なお部屋です。子どもたちは、誰かやるの？自分！誰が決めるの？自分！困った時はどうするの？





2階

にあがる2年中さんと年長さんのお部屋と
本の部屋があります。

絵本がいっぱい

毎週絵本を貸し出しして、週末にお父さんお母さんに絵本を読んでもらう活動をしています。
読み聞かせは「言葉」「想像力」「豊かな心」「考える力」を育てます。
また、読み聞かせにより子どもの読書の世界が広がり、親子の関係も深まります。いつも身近に絵本を置きいつでも読み聞かせができるよう幼稚園でもサポートしています。

制作活動

各学年で毎月季節や行事にあった制作活動を行います。
自分で作った制作物は賞状やお部屋を飾ると、「作るのはこれ！私ののはこれだよ」ととても誇らし気に教えてくれます。

英語

英語の正しい発音を学ぶことは、正しい発音の基礎を築くことにつながります。
また、英語は楽しいもの」という意識を高めることを目的としています。

運動会

幼稚園自慢の天然芝のグラウンドで緑足にならないうちの運動会！
年少組はみんなで踊るかわいいお遊戯。
年中組は音楽に合わせて披露するパラバルーン！
年長組は大迫力の組体操！など見どころ満載です。
ご家族の出番もありますので、家族全員で楽しむ運動会です。

マラソン大会

毎年春に行うマラソン大会！各学年走る距離は違いますが、「最後まで自分の力で走りきる」と目標に掲げる子どもたち！一生懸命走っている子どもたちの姿はとてものにかよく、感動すること間違いなしです！

誰がやるの？ **自分!** 誰がきめるの？ **自分!** 困った時はどうするの？ **先生に相談する!**

自分でかんがえ自分でできる幼稚園

特徴・園内・施設紹介

原体験(農業体験)

木の実幼稚園には田んぼと畑があります。田んぼでは田植えをし、畑では様々な野菜や花を育てていきます。自分で育てたものを食すことによって、自然への感謝の気持ちを育むこと、そして自然への興味関心を育みます。五感のうち、触覚や味覚、嗅覚を意識的に体験させることは原体験に繋がります。自然の美しさや不思議さ、気持ちよい感触や気持ちの悪い感触、美味しいと感じることなど、すべてが子どもたちの原体験となり、こういった体験の一つひとつが子どもたちの感性や感覚に影響を与え、将来の自分に欠かすことのできないものとなると考えています。

広々、青々とした園庭

木の実幼稚園の園庭はとても広く、青々とし、子どもたちがワクワクすること間違いなしです。天然芝のグラウンドには余計な遊具は置いていません。子どもたちが自ら考え、工夫して遊ぶことをねらいとしています。幼児教育で大切なことは“遊び”です。広々とした園庭で思いっきり遊んでほしいと思います。

安全・安心のセキュリティや最新ICTの導入

お子様をお預かりする施設として、安全・安心は大前提です。木の実幼稚園では、防犯カメラや入り口の自動施錠、セコムなど、セキュリティを強化しています。また、保護者の皆様がより良い園生活をお送りいただけるよう、連絡アプリなどのICTを導入し、バスの位置情報の確認システムやアプリ内での連絡共有などを積極的に進めています。今後も社会の動きに合わせ、園の進化、強化を図っていきます。



特徴・園内・施設紹介

こどもの部屋

木の実幼稚園には、こどもの部屋というお部屋があります。

1. 活動するための手順を覚えたり、順序性を学び、自ら作りあげていく喜びを味わい、知識を身につけていきます。
2. めいめいが勝手気ままに活動しているように見えますが、道具の使い方や運び方、片付ける場所などの約束が自然に伝わり、守られています。好きな活動を自由に行うという楽しさと共に、秩序や規律の大切さを教えます。
3. 制作活動を通して、はさみを使う時の危険性と管理を身につけたり、きりくずを受ける皿、のりを使う時には、指先を拭くぬれ布巾やのり用の下敷きを準備したり、必要な材料を運び出していく作業への手順を自然のうちに身につけていきます。

"わたしがひとりですることができるようにてつだってね" 仕事（活動）は、こどもの部屋にある教具、教材の中から自分で選び、自分でします。出来ない時は、教師と共にどこが違うのかを確かめて誤りを訂正していきます。教師は子どもがひとりですることができるように補佐していきます。

各クラス2名体制

木の実幼稚園は各クラス職員2名体制です。また園内にはフリーの先生もおり、日常の子どもたちの様子をきめ細かく見て、寄り添う保育を目指しています。また、幼児教育・保育に関する研修や、キャリアアップ研修など、様々な研修を受講し、レベルアップも行っています。

たくさんのお本がある園文庫

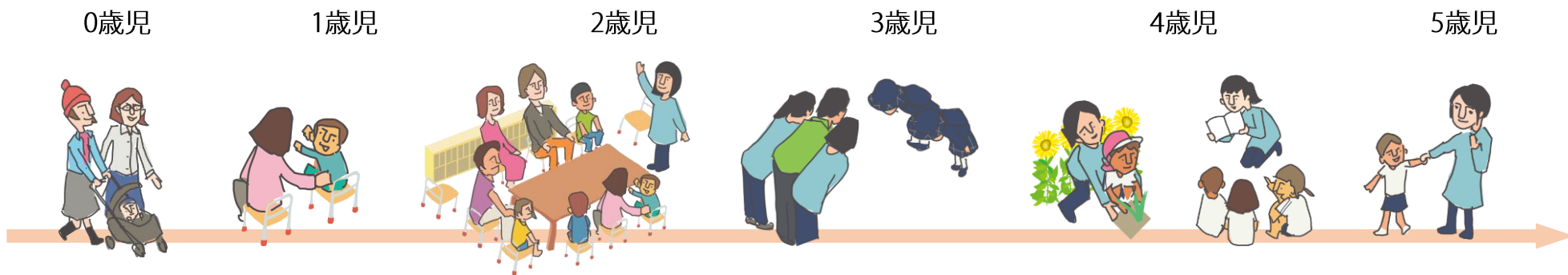
現在園文庫には876冊の本があります。そのときのこどもの興味関心によって、様々な本が用意されており、子ども達の知りたい！という気持ちを刺激できるように工夫しています。



Complete Picture

木の実幼稚園の全体像

幼保連携型認定こども園木の実幼稚園は、0歳児から5歳児まで様々な利用の方法があります。0歳児から2歳児の共働きのご家庭には木の実幼稚園と連携施設となっている「プリスクール木の実」があります。子育て支援や幼稚園の準備ということを目的に2歳児の親子教室「すくすくクラブ」もあります。また幼稚園入園後は1号認定、2号認定があり、多様化する時代でもライフスタイルに応じた利用が可能です。



主に専業主婦世帯の皆様

0歳児
(1歳の誕生日を迎えた
お子様)とその保護者
の皆様向けの
子育てひろば・
コミュニティ

このみぱーく
～ baby ～

1歳児
(2歳の誕生日を迎える
学年のお子様)とその
保護者の皆様向けの
子育てひろば・
コミュニティ

このみぱーく
～ kids ～

2歳児(3歳の誕生日を迎える
学年のお子様)
親子イベント

このみーらんど

2歳児親子教室
すくすくクラブ

3歳の誕生日を迎えた
1号認定のお子様
満3歳児入園

3歳児から5歳児の教育認定のお子様
「1号認定」

主に共働き世帯の皆様

0歳児から2歳児の保育認定のお子様
「プリスクール木の実」

3歳児から5歳児の保育認定のお子様
「2号認定」



「このみぱーく～baby・kids～」

このみぱーく～baby・kids～は0歳児から1歳児のお子さんを持つ、お母さんのためのひろば・コミュニティです。ゆったりと過ごせる環境をご提供しています。

「このみーらんど」

このみーらんどは2歳児のお子さんを持つ、親子のためのイベントです。親子で楽しく過ごせるイベントを計画しています。

「すくすくクラブ」

すくすくクラブは2歳児親子のためのプレ教室です。幼稚園入園前にお子さんの成長を感じていただきながら、親子で過ごす教室です。幼稚園入園前の準備としてぴったりです。

「満3歳児入園」

1号認定の場合、3歳の誕生日を迎えると幼稚園へ入園することができます。また幼児教育の無償化の対象です。木の実幼稚園の教育を3歳の誕生日からご希望の方はぜひご検討ください。

「プリスクール木の实」

プリスクール木の实は3号認定の1歳児、2歳児が通う小規模保育所です。共働きの方も安心して通うことができる環境が整っております。木の実幼稚園と連携施設となっており、プリスクール木の实で過ごした後は木の実幼稚園の2号認定に移行します。

「1号認定・2号認定」

木の実幼稚園は幼保連携型認定こども園であり、教育と保育のどちらの機能も有しています。また認定こども園の中で最も施設基準や人員配置基準が厳しい幼保連携型認定こども園です。教育を希望される世帯、共働きの世帯など、ライフスタイルに合った形でご利用いただくことができます。



Daily Schedule

1号認定 1日の流れ

1号認定は教育時間認定と呼ばれており、基本的に教育時間を幼稚園で過ごします。「自ら学ぶ」のコンセプトのもと、様々な教育内容があり、こどもたちは幼稚園生活を通してたくさんの体験をしていきます。また教育時間の前後には預かり保育の時間があり、教育時間外での保育にも対応しています。

※登園方法が複数パターンありますので、各クラス保育開始終了時間に差があります。

8:30 登園開始(8:00~8:30早朝預かり)

元気よく登園します。
木の実幼稚園ではあいさつを大切にしています。
元気よくあいさつできるかな？
ワクワクした日となるように、先生も元気よくお待ちしております♪
お仕事やご予定がある場合は早朝預かり(有料)を利用できます。



10:00 朝の会

登園後は朝のお仕度を自分でいき、その後は自由遊びをして過ごします。10時頃からは朝の会を行い、先生からわくわくどきどきする楽しいお話を聞き、1日が始まります。



10:30 主活動開始

毎日様々な体験を行っています。特に幼児期はたくさんの「できた」と「できない」という経験が必要のため、毎日環境を整えています。そして、子どもたちの可能性を最大限に伸ばせることが出来る保育を目指しています。



14:00 預かり保育

14:00以降、突発的な預かりが必要な場合は18:00まで預かり保育をご利用いただけます。



12:00 昼食

たくさん遊んだ後は、みんなで楽しく給食を食べます。
木の実幼稚園では食育にも力を入れており、田んぼや畑で収穫したお米や野菜も食べれるかも…！



13:40 降園

1号認定のこどもたちは13:40から順次降園します。明日もワクワクした気持ちで幼稚園に来てもらえるよう、元気よくハイタッチ！
明日も楽しく過ごしましょう♪

Daily Schedule

2号認定 1日の流れ

2号認定は保育認定と呼ばれ、ご家庭の状況によって異なりますが、8時間の保育と11時間の保育のご家庭に分かれます。基本的に2号認定は1号認定と一緒に教育時間を過ごし、その前後について教育時間と合わせて8時間、または11時間の保育があります。共働きの方でも木の実幼稚園の教育を受けることができます。



7:30 登園開始 (短時間認定：8:30登園開始)

元気に登園します。
木の実幼稚園ではあいさつを大切にしています。
元よくあいさつできるかな？
ワクワクした日となるように、先生も元よくお待ちしております♪

10:00 朝の会

1号認定と同じように10:00になったら各教室で朝の会が始まります。



10:30 主活動開始

主活動は10:30頃から始まります。
今日は何をするのかな？といつも子どもたちの目は輝いています



13:40 お昼寝

クラスでの帰りの会が終わったら預かり保育のお部屋に移動して15:00頃までお昼寝をします



12:00 昼食

たくさん遊んだ後は、みんなで楽しく給食を食べます。
木の実幼稚園では食育にも力を入れており、田んぼや畑で収穫したお米や野菜も食べれるかも…！



15:00 おやつ

15:00からはみんなで仲良くおやつを食べます。



16:30 短時間認定順次降園

2号認定の中でも保育短時間認定の方は8:30から16:30のご利用が可能です。

18:00 標準時間認定順次降園

2号認定の中でも保育標準時間認定の方は7:30から18:30のご利用が可能です。18:30以降の延長保育は実施していませんので、18:30までに降園をお願いいたします。





● 4月

入園式
始業式
遊具指導
個人面談
誕生会
サツマイモ植え

● 5月

田植え
誕生会
ファミリーDAY

● 6月

誕生会
春の遠足
造形参観

● 7月

交通安全指導
終業式
夕涼み会
誕生会
保護者参観

● 8月

夏期保育（4日間）
預かり保育

● 9月

始業式
引き渡し訓練
稲刈り
誕生会

● 10月

アンデルセン公園遠足
課外参観
誕生会
願書配布
運動会
科学参観
サツマイモ堀り

● 11月

願書受付
こどもの部屋参観
消防訓練
誕生会
英語参観

● 12月

発表会
クリスマス会
お餅つき
こどもの部屋参観
終業式
個人面談

● 1月

始業式
マラソン大会
おにぎりパーティー
誕生会
ドッジボール大会

● 2月

造形展
誕生会
節分
こどもの部屋参観
思い出遠足

● 3月

ひな祭り
こどもの部屋参観
終業式
卒園式



課 外 教 室

保育終了後、ご希望の方には、課外教室を行っております。



【月曜日】
体操クラブ



【火曜日】
体操クラブ



【水曜日】
プレイルーム
スタディールーム



【木曜日】
はなまる学習会



【金曜日】
英語

- 体操クラブ : 幼児期は運動神経がぐんぐんと伸びる時期です。適切に構成された環境のもと、子どもたちが自発的に運動に取り組めるように工夫しています。(担当: こども体操クラブ)
- プレイルーム : 楽しい課題遊びを通して、「もじ・ことば」、「かず」、「ちえ」の力が身に付き、学ぶ意欲と考える力が育ちます。(担当: 学研)
- スタディールーム : 低年齢に特化しており、ペーパーワークだけではなく、オリジナル教材を通して、国語、算数の基礎的な力を身に付けていきます。(担当: 学研)
- はなまる学習会 : 機械的な計算を教えるような学習指導ではなく、子どもたちが観察し、想像を膨らませ、思考し、学ぶ喜びを実感することを大切にしています。(担当: はなまる学習会)
- 英語 : 外国人講師と日本人講師のチームティーチングでアクティビティを通して自然な英語を身に付けられるようレッスンを行っています。(担当: セイハ英語学院)



Kinomi Kindergarten Learn by myself



自ら学ぶ。それはどんな時代でも幸せになる力。

学校法人木の実学園木の実幼稚園は、50年間、「自ら学ぶ」をコンセプトに運営して参りました。この50年間、時代は大きく変わりましたが、大切なことは変わりません。それはどんな時代でも自分で成長しようとする力、自分で幸せになろうとする力。その根源は自ら学ぶ構えだと考えています。

